



山科のまちづくりを行う団体が協同して活性化に取り組む活動 —やましな駅前陶灯路（とうとうろ）—

やましな駅前陶灯路実行委員会（主体）

京都橘大学 地域連携センター、現代ビジネス学部（協力）

活動場所

京都府京都市山科区、JR 山科駅周辺

活動目的・背景

山科区は、商店街や伝統産業の生産団地、神社仏閣が混在しており、多くの地域資源に恵まれています。そのひとつである清水焼を用いて、山科のまちづくりを行う団体が灯りイベント「陶灯路」を行い、山科の魅力を発信しています。



取組概要

京都山科清水焼団地で生産されている陶器を使用し、その器の中に水・切子グラス・ろうソクを順番に入れます（＝陶灯器（とうとうき）といいます）。そして、中のろうソクに火を付け、路のように並べることで、心安らぐ幻想的な空間を演出しています。



成果・今後の課題

山科固有の伝統産業である清水焼などを用いることで、地域のイメージアップや地域資源を再確認する場となっています。また、本学の学生が運営スタッフとして地域の方々と連携することで、実践を通じた学びの場となっています。

本取組に関する

学術振興課

お問合せ先

TEL : 075-574-4186

E-Mail: occ@tachibana-u.ac.jp

関連 Web サイト

おこしやすやましな協議会

<http://www.okoshiyasu-yamashina.org/ekimaetoutou26.htm>

京ごよみ

<http://www.kyokanko.or.jp/kyogoyomi/10october/event-10october/21278>